

豊能定例会議

- 10:00～ 《代表理事より》
- ・ 臨時社員総会
 - ・ イベント関連&告知
 - ・ 横展開WG
 - ・ 予算関連・進捗
 - ・ 契約関連
 - ・ アンケートの段取
 - ・ APIカタログ
- 《事務局より》
- ・ 議事録の確認のお願い
 - ・ 分科会進捗報告に関してのお願い
 - ・ 次回定例会議は1月12日（現地開催）

10:45～ 分科会

今後のスケジュ

- ・ 12月22日 第25回UIIまちづくりフォーラム
- ・ 1月22日 光風台中央公園リニューアル オープン記念イベント
- ・ 2月8or16日 OSPF成果報告会



公益財団法人
都市活力研究所
ミライの大阪のトピラをたたく

日時：12/22(木) 18:30～
場所：グランフロント大阪
ナレッジキャピタル
カンファレンスルーム

申込はこちらから→Peatix：
<https://peatix.com/event/3430342/view>

第25回 UII まちづくりフォーラム
「住民参加のスマートシティの作り方」
～豊能町における取り組み事例から～

日時 2022年12月22日(木)
18:30～20:30
会場 ナレッジキャピタルカンファレンスルーム C-03・04
グランフロント大阪北館タワー C8階 (大阪市北区大深町3-1)
オンライン Zoomウェビナー
定員 会場100名(要申込・先着順) 参加費 無料

●プログラム●

- 講演1 「誰一人取り残さない社会の実現に向けて～持続可能なまちを目指して～」
豊能町 まちづくり創造課 課長補佐 大石 登紀子 氏
- 講演2 「スマートシティを支えるエコシステムとシステム構築」
一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 代表理事 江川 将偉 氏
- 講演3 「小さな町で始めるインクルージョンの可能性「よろず相談所・スマホサロン」」
一般社団法人とよのていねい(親会社 大学堂株式会社 代表取締役) 宇都宮 正宗 氏

意見交換
コーディネーター
GONENGO LLC Founder/CEO Xin Suzuki 氏

●申込方法● 事前に都市活力研究所ホームページでお申し込み下さい <https://www.urban-ii.or.jp/>



日本におけるスマートシティの取り組みについては、既に数多くの実証実験が行われていますが、住民参加による課題の発見や解決、ひいては住民のウェルビーイングの向上につながる仕組みの開発やソーシャルキャピタルの醸成という点では発展途上にあるものと考えます。



豊能町においては、「子育てしやすいまちづくり」などの実現に向け、豊能町及び一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会が主体となり、自治体版スマートシティアプリを活用したスマートシティサービスによる地域活性化の取り組みを進めています。



本フォーラムでは、豊能町、一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会及び一般社団法人とよのていねいの方々にご登壇いただき、そのコンセプトから運営、関連する技術や住民参画の仕掛けについて幅広くご紹介いただくとともに、意見交換により理解を深めます。皆さまのご参加をお待ちしております。



大石 登紀子 氏 豊能町 まちづくり創造課 課長補佐

豊能町の田村で生まれ育ち、バスケットボールや駅伝に取り組み。現在もマラソンレースにチャレンジ中。豊能町に入職後、教育委員会、窓口業務所属を経て、今年度4月より、現職の「まちづくり創造課」に勤務。空き家対策、総合計画、スマートシティ施策など、企画全般業務に幅広く従事している。住民の皆様が、気軽に相談できる行政窓口を目指している。



江川 将偉 氏 一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 代表理事

GT(I7) 日本代表イノベーターとして Digital Transformation Team に参加。現在一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事。株式会社 OZ! 代表取締役、大阪府スマートシティ戦略元スーパーアドバイザー。大学講師など色々な側面から自治体を中心としたスマートシティ/デジタル化を支援している。



宇都宮 正宗 氏 一般社団法人とよのていねい(親会社 大学堂株式会社 代表取締役)

コンピュータープログラマー、インсталレーションを加味したデジタルコンテンツの企画・制作やキャンペーンサイトを中心とした WEB 制作を行う。「とよのていねい」では、豊能町に住んで良かったと実感する人や、この土地を好きになる人を増やすために、まちづくり・子育て・教育・販売・IT と多岐にわたる分野でイベント企画やクリエイティブ事業、情報発信等を通じて人をつなげたい活動を行っている。



Xin Suzuki 氏 GONENGO LLC Founder/CEO

ソフトウェアエンジニアとしてメーカーや鉄道会社向けシステム開発の全工程に従事した後、29歳で独立。大阪を中心に、30歳を超えるソフトウェアエンジニアや新規事業担当者集まるコミュニティを創設。「まちの課題を解決するのは市民である」という考えのもと、横断的なコミュニティ作りとソーシャルキャピタルの醸成に取り組む。コミュニティを起点に行政・企業・学校や地域のコミュニティとも連携を進め、過去に企画・運営したイベントは1000本を超える。

主催：公益財団法人都市活力研究所 後援：豊能町

お問合せ 都市活力研究所 TEL：06-6359-1322

本件につきましては、豊能町でのプロジェクト（分野順に、I&H株式会社さま、OZ1さま、株式会社NTTドコモさま、株式会社おてつたびさま、株式会社電通さま）をまとめて江川さまからご発表いただきたく考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年度に引き続き、2023年2月16日（木）に各プロジェクトの成果発表会を開催いたします。発表会では、プロジェクトのこれまでの取組みや今後の方向性についてコーディネーターの皆様からお話いただき予定でございます。つきましては、今年度の活動実績等を発表予定の企業様におかれましては、日程決め打ちで大変恐縮ではございますが、1月13日（金）及び16日（月）の2日間で事務局との意見交換をさせていただきたいと思っております。



各社：1月10日頃に素案を頂ければ幸いです

光風台中央公園リニューアルオープン 記念イベント 「豊能町公園マルシェ&リビングラボ」

実施計画書（案）



光風台中央公園リニューアルオープン記念イベント

豊能町公園マルシェ & リビングラボ

2023年
1月22日(日)
10:30-15:30

場所：光風台中央公園
(大阪府豊能郡豊能町光風台2丁目先)

ミニライブ
スマートシティ
取り組み展示
マルシェ
焼き芋
イベント
ドローン
体験
クローバー
種まき
野菜出張販売
モルック
体験

主催：豊能町 協力：(一社)CSPFC 及び CSPFC 参加企業
* イベント内容は、予告なく変更する可能性があります。

1 イベントの概要

ここ光風台地区は、昭和 48 年 4 月から入居が開始され開発工事は昭和56年まで続いていたため、現在ある公園も築40年から50年が経過しようとしています。このため、公園設備が古い、バリアフリーではない、駐車場がない、人が利用しないなどの問題があります。

本イベントは、武庫川女子大学と豊能町、民間企業であるオリエンタルコンサルタントの3者で、「公共用地（都市公園・道路）の魅力的な住民参加型利活用』に関する共同研究の中で、公園を活用して“住みたいまちをつくるなどをテーマに、セミナーや住民とのワークショップも開催し、今後の本町の公園のあり方を検討してきた成果として、古い公園を再整備した記念イベントとして開催するものです。

本イベントの概要は、以下のとおりです。

イベント名	： 豊能町公園マルシェ&リビングラボ	
主催者	： 豊能町	
開催日時	： 2023年1月22日(日) 10:30~15:30	
開催場所	： 豊能町光風台中央公園（光風台2丁目）	
イベント内容	：	・WE マーケット (露店出店) ※13 店舗 (1 店舗キッチンカー)
	・とよのていねい	(モルック体験)
	・志野の里	(野菜・加工品・新米販売)
	・シートス	(健康チェック)
	・Café Picnic	(キッチンカー)
	・ふわとろキッチン	(キッチンカー)
	・アンシャンテ	(キッチンカー)
	・北摂こども文化協会	(どこでもプレイパーク)
	・UAVJAPAN	(ドローン体験)
	・エイチ・ツー・オー	(阪急百貨店吹奏楽団ミニライブ)
	・デイリーカーナートイズミヤ	()
	・まちづくり創造課	(AI カデ マド 交通の実証実験イベント)
	・(株)Andeco	(スマートシティ取り組み展示、クローバー種まき体験)

横展開WG：全体

		○：参加希望、×：参加不可、－：検討中 県の場合特定の市町																												
分科会	企業名	大阪府	豊能町	熊取町	41市町村	福井県	13市町	若狭町	池田町	美浜町	福井市	笠間市	茨城県	神奈川県	鹿児島県	愛知県	岐阜県	富山県	石川県	岡山県	兵庫県	栃木県	佐賀県	沖縄県	福島県	北海道	千葉県	東京都		
見守り（例）	A社	○			○	○							－	－	○	×	×	○							那覇市					
見守り	iTSCOM	－			－	－							－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
ヘルスケア	I&H	○			○	－		×	×	×	－		×	－	×	×	－	－	－	×	○	－	×	－	×	○	×	×	－	
	Movetex	○			○	－		×	×	×	－		－	－	×	×	－	－	－	×	○	－	×	－	×	○	×	×	－	
	Y4				○	○							○	○	○	○			○	○				○			○	○		
	NTTコミュニケー	○				○													○	○										
	ウェル	○			－	－									－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	iTSCOM	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	GB																													
子育て																														
買物支援																														
デジタル教育	NTTコミュニケー	○																												
観光	おてつたび																													
地域経済	Digital Platforme	○			○	○							○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
モビリティ	iNTTコミュニケー	○			○																									
	SWAT Mobility	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	iTSCOM	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ネクスト・モビ	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	NOAA	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
インフラ																														
デジタル行政																														
防災	Y4				○	○							○	○	○	○			○	○			○	○			○	○		
	iTSCOM	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データ連携基盤	OZ1	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プライム（PM）		CSPFC			NTT西									NTT東																
対象自治体数	167																													
人口数（万人）	2,417	2	4	877	78								7	377	156	4	3		105	114	4	23	194	81	146	1	196	27	24	

<https://1drv.ms/x/s!ArcjBPtsqfJchuJKQHK5J0cFLV10qw?e=mDKcyN>

横展開希望企業は行の挿入し企業名を記入し、提案を事務局までご提出ください。
 入力期限 10月31日→デジ田予算希望自治体へ提案書作成開始

デジ田向け資料作成予定/（検討）
 豊能町、（熊取町）、福井県、若狭町、笠間市、
 横浜市、富山県、（真庭市）

対象自治体は随時増えるので、常に更新予定
 *基本は豊能町モデル： 収益化も含めて豊能町でしっかり検証（同じ問題は各地域で起こるので）

豊能町（基礎）→福井県・笠間市（応用）→その他自治体（展開）

(1)解決したい課題分野

(2) 解決したい課題 に対応する記号を記載。

目指す将来像を記載。

まちづくり
 [A] 少子化
 [A] 高齢化
 [B] 交通・移動
 医療・介護
 エネルギー・資源
 キャッシュレス
 防災
 防犯
 物流
 行政
 教育
 観光
 データ基盤連携
 通信網
 土地・インフラ整備
 センサー
 その他

(2)解決したい課題

解決したい課題を記載。課題ごとにA、B、Cの見出しを記載。（最大3つまで）

- A. 急速に進む人口流出と少子高齢化
- ・2020年は、約〇〇〇〇人の人口が、2045年には約〇〇〇人になる。
 - ・人口流出と共に少子高齢化も進み、・・・等が課題なる。
- B. 住民の交通手段
- ・東西間の移動手段が不便であり・・・が必要である。

解決したい課題を記載。（内容はICT技術と関係するものである必要はありません。）

(3)課題解決のための糸口

課題解決の糸口として検討している内容を記載（内容はICT技術と関係するものである必要はありません。）

- A. 子育て世代が住みやすいまちづくり
- ・スマホアプリなどを活用し乗車予約が出来るオンデマンド交通等の整備。
 - ・遠隔教育や、位置情報サービスの活用による・・・サービスの展開。
 - ・高齢者と子どもがコミュニケーションが取れる公共施設の再整備。
- B. 交通手段の不足を補う施策
- ・ドローンや自動運転車を用いた買い物弱者への配送サービスの実施。
 - ・健康診断データを収集するIoT機器の導入等による通院への負担軽減。

(4)課題解決の対象住民数・関連するデータ

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 年齢別人口分布 | <input type="checkbox"/> 保育所・認定こども園数(〇か所) |
| <input type="checkbox"/> 駅利用者数(〇駅、約〇〇〇〇人) | <input type="checkbox"/> 学校数(小学校：〇校、中学校：〇校) |
| <input type="checkbox"/> 1人あたりの自家用車保有台数(〇台/人) | <input type="checkbox"/> 公共施設数 …etc. |

課題と関連する数値データを記載
※課題の主な対象となる概算住民数を必ず記載

(5)課題解決に関連する事業予算（令和2年度・3年度予算）

今後の課題解決に向けた
予算の確保見込みを記載

令和2年度予算あり(千円)
 令和3年度予算確保見込みあり(千円)
 予算確保見込みなし

(1)解決したい課題

- A. 急速に進む人口流出と少子高齢化
- ・2020年は約20,000人の人口が2045年には約8,000人になる。
 - ・人口流出と共に少子高齢化も進み、2045年には町内のおよそ2人に1人が高齢者になる。
- B. 町民の主な交通手段が自動車
- ・東西間の移動手段の不便である。

(2)課題解決のための糸口

- A. 子育て世代が住みやすいまちづくり
- ・スマホアプリなどで簡単に乗車予約ができるオンデマンド交通。
 - ・公共施設の再配置による遠隔教育、位置情報サービスを利用し、子どもがストレスフリーに学び、遊べる場所づくり。
- A. B 高齢者が安全・安心に暮らせるまちづくり
- ・ドローンや自動運転車を用いた配送サービス。
 - ・健康診断データの収集、疾病リスクの予測。
 - ・高齢者と子どもがコミュニケーションが取れる公共福祉施設の開発。
- 子ども・父母・祖父母の3世代が快適に暮らせる町。

(3)マッチング希望分野

- 全体設計・コンサル・アーキテクト まちづくり総合 交通・移動 医療・介護 エネルギー・資源 支払い・金融
- 防災 防犯 物流 行政 教育 観光 データ基盤連携 通信網等 土地・インフラ整備
- センサー(埋没インフラ等) その他

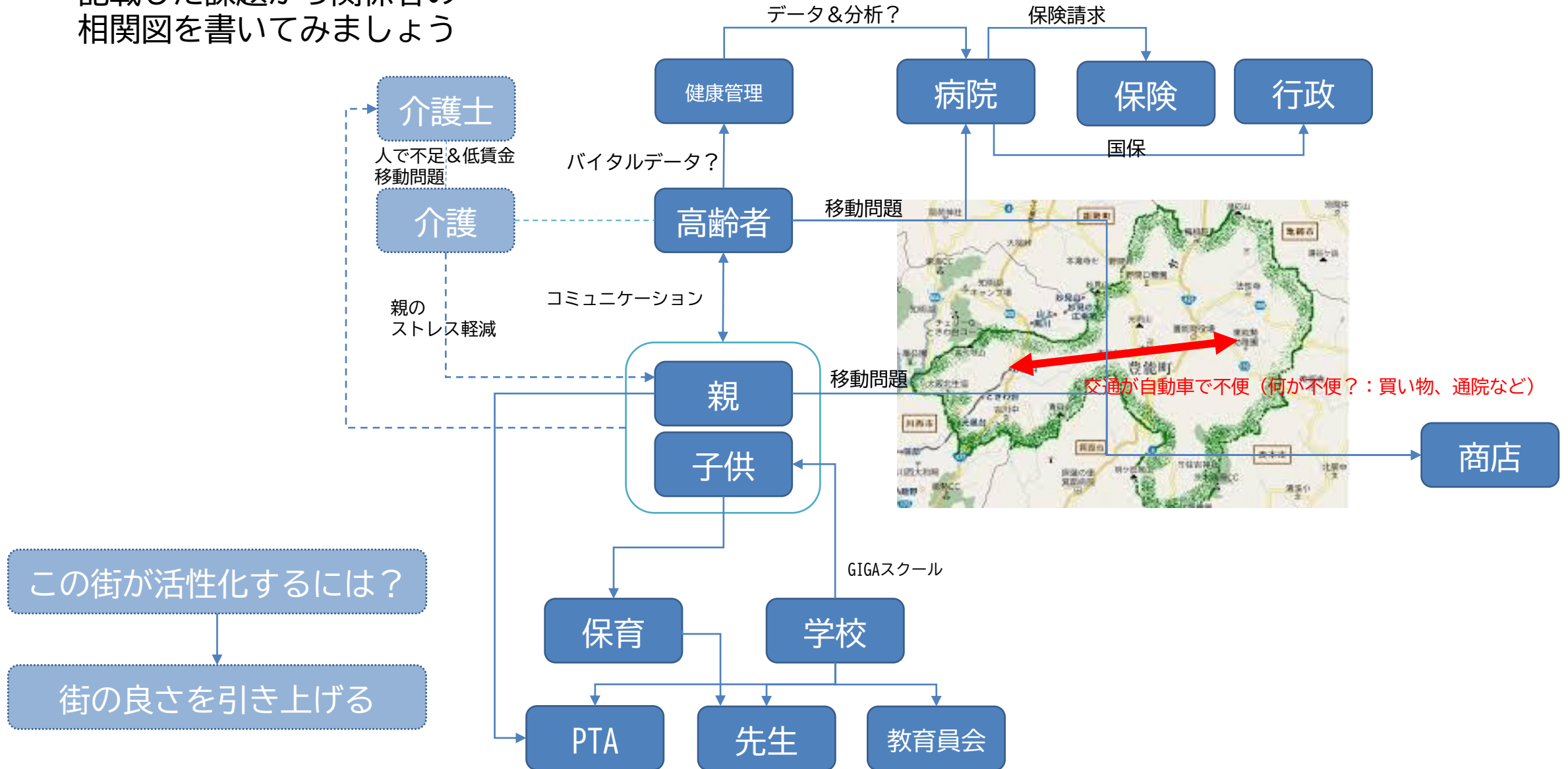
(4)関連するデータ

- 年齢別人口分布
- 駅利用者数(3駅、約3700人)
- 1人あたりの自家用車保有台数(0.52台/人)
- 保育所・認定こども園数(2か所)
- 学校数(小学校：4校、中学校：2校)
- 公共施設数 …etc.

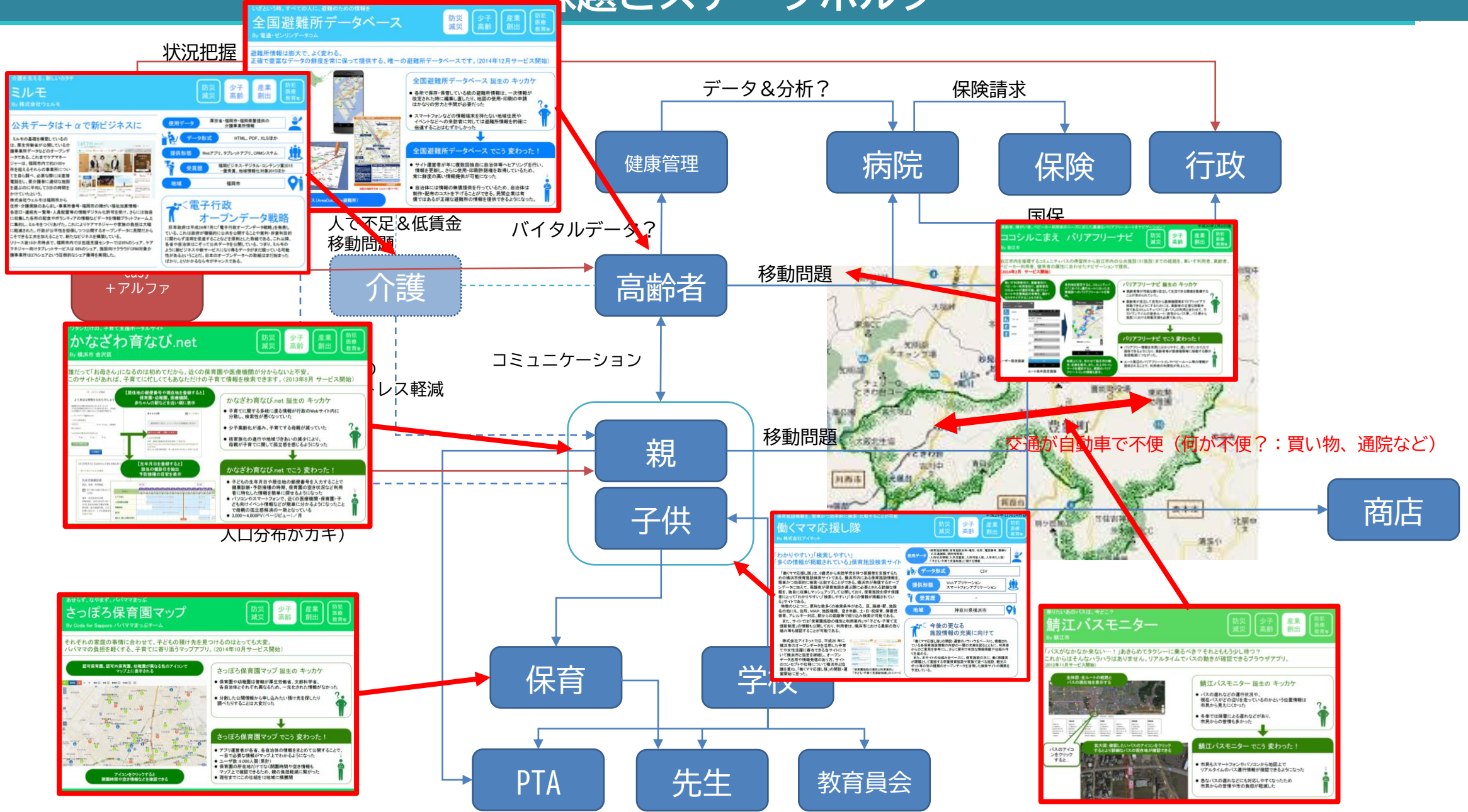


課題とステークホルダーマップ

記載した課題から関係者の
相関図を書いてみましょう



課題とステークホルダー



JP-LINKの環境に関するの違い

豊能町（実装・実証フィールド）

豊能町はテスト環境をベースに構築

- ・インストール/設定
- ・接続
- ・動作確認
- ・サービス連携確認

実装して実証することを目的



その他自治体（実装フィールド）

- 本番環境のみ
- ・サービス連携

いきなり本番環境で対象人口も多いので、失敗は致命傷
JP-LINK触ったことない地域企業も参加するので
豊能町でしっかり検証して本番に臨んでください。

PERSONAL-LINK

現在福井県向けに設定しております。

豊能町では来年度改めてWebサービスとしてリリース（親子連携等新機能込み）

現在：ふくいコンシェルジュ 2万ダウンロード突破（12月4日現在/11月24日リリース）
12/22 31,234ダウンロード（会員登録 18,640人：クーポン対象）→4割は一般利用者
来年40万人向けサービス：是非企業の皆さんのサービス展開に～

課題も色々・・・

JP-LINKに一切の問題もなく、非常に評価が高い！（嬉しい）/設定もOZ1チームで1日作業

準備不足の例

コンシェルジュサービス/PERSONAL-LINKのアプリ側
MyDIDの仕様/資料が足りず、AWSのCPU負荷でサーバーダウンを繰り返す。。。
（現在不足資料から改修中・・・まだ足りない）
IDのテストが2個（後に20個）で、7万人分のシュミレーション（十分な検証不足）

設計の理解度の例

ふく割アプリがアダプターサーバーを導入せず。
IDのステータス確認ができない
サービスの解除ができない
BaseID起点の設定で、クーポン重複発行（ID起点じゃなかった）

オペレーションの例

いきなりクーポン事業から始まったため、利用者が4つのアプリをダウンロードし設定
初のeKYCで、利用者が大混乱
IDの不具合もあいまって、現在大炎上中（毎日1000件近くのコールセンター対応。。。）

本来は住民に色々なサービスを届けるためのプラットフォームが、クーポンサービスかつ複雑設定状態になる。

福井県

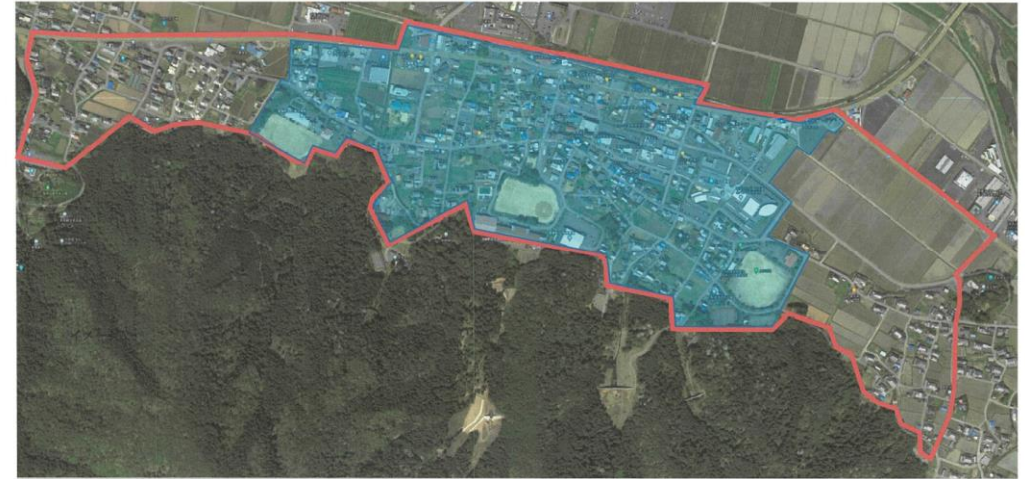
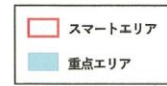
ふくいコンシェルジュ 11月24日リリース

随時サービス拡充や管理画面などは来年度デジ田予算

- ・ヘルスケア： ドコモ（ウォーキングなど）
- ・スポーツ： クーポン
- ・子育て： クーポン
- ・行動変容： DP 地域通貨
- ・モビリティ： 協議会で福井市中心にRYDEから

その他横展開希望企業は事務局までご連絡ください。

①若狭町スマートエリア及び重点エリアの範囲



(若狭町)
 地域に無料WiFiを設置（ピコセラに見積依頼中）
 デジ田予算で先にインフラ整備検討中
 ローカル5G/地域BWAも視野（NESIC/ITSCOMに見積依頼中）
 工事費用間に合わず。見送りになる可能性大

(越前市)
 電通国際→ブラジル人も多く役所対応、言語対応含めて
 ふくいコンシェルや色々なサービス活用

横展開WG：福井県（若狭町）

若狭町が取り巻く環境	WS意見	課題	実施方針	取組メニュー			実施者	導入時期							
○エネルギー ・原子力発電の先行きが不透明となっていることから、再生可能エネルギーの利活用・低炭素化等の取組が必要	・ファンヒーターは灯油消費量が多い	○再生可能エネルギーの地域への導入 ・家庭内発電による電気料金の低廉化 ・地域発電の利活用 ・非常時における電源の確保	○エネルギーを 地産地消する 環境にやさしいまち	各住戸	発電	太陽光発電 EVポート（車が蓄電池の役割）	購入者	分譲時							
	・ガソリン代が高くてつらい				蓄電	蓄電池	購入者	分譲時							
	・水道代、光熱費に振り回されている				効率化・省エネ	HEMS	購入者	分譲時							
	・電気自動車の充電設備が少ない ・災害時のエネルギーの確保ができるようにしたい（電気自動車、蓄電池など）				低炭素化	ペレットストーブ	購入者	購入者の判断							
	・天気が悪いため太陽光発電が向いてない ・小さな発電設備を町中に →小水力や雪による発電 ・山の間伐材による発電（山の手入れにも） ・分譲地に蓄電池を設けてはどうか ・地域内で発電した電力を有効に使う →地域に割り振るなど ・薪・ペレットストーブから電気ストーブへの移行促進&電力には太陽光利用			○人口流入を支える空間・体制の整備 ・新たな居住者の住まいの確保 ・地域内の広場等の日常利用・維持管理 ・持続可能なコミュニティの形成 ・円滑で快適な地域内移動の確保 ・高齢化社会に備えたサービスの充実	○多様な人材が 集う健康なまち	エリア	発電	太陽光発電/小水力発電/雪氷熱利用 （バイオマス発電）	町 または 自治会	長期					
							蓄電	蓄電池							
							効率化・安定供給	CEMS VPP（バーチャルパワープラント）							
							発電した電力の地域内での利用に関する課題等を確認								
							○暮らし ・定住人口の確保が必要 ・地域内交流に寄与する空間が必要 ・高齢化の進行に伴い、移動手段の確保が必要	・子供、若者減少→地域の担い手不足 ・既存住民が新規住民の受け入れ（イベントに誘うなど）が重要	○人口流入を支える空間・体制の整備 ・新たな居住者の住まいの確保 ・地域内の広場等の日常利用・維持管理 ・持続可能なコミュニティの形成 ・円滑で快適な地域内移動の確保 ・高齢化社会に備えたサービスの充実		○多様な人材が 集う健康なまち	参加のきっかけ	イベントへの呼びかけ等	自治会	短期
								・地域内交流に寄与する空間が必要				づくり	地域一体となった清掃・整備活動の展開		
・高齢化の進行に伴い、移動手段の確保が必要	見える化	歩いたマップのポイント化	県	中期											
→川や山の美化（ゲーム的活動、スポーツゴミ拾い大会？）		地域通貫	県	中期											
・地域内に公園が少ない ・エコビの広場は団地外の人だけで使うのは気が引ける ・辻空間でほとんどの親が送り迎えをしている →辻周辺に公園が欲しい		広場の利活用	地域イベント・会合等に広場を活用 広場の利用に関する明文化	自治会	短期										
・熊川宿での新たな働き手の住まいの確保 ・地域外で働き、リタイア後に上中に帰ってきたい希望者はいる		住まいの確保	空き家リノベーション シェアハウス	民間	中期										
・公共交通（バス）の利便性を向上させたい		交通手段の確保	デマンド交通の高度化（MaaS:予約・決済アプリ等） 人流分析 車両手配4台（ノアクラス） 予約ツール（車両端未含む）	町	長期										
・お店が減少 ・医者が少ない		中山間地域における移動サービス	上中Eats マルチタスク車両（移動販売/リモート診療等）	民間	長期										

前半

①ヘルスケアによる地域コミュニティ

- ・MOVETEXのイベント
- ・Y4のウェアラブル

②ウェアラブル

- ・設定方法分からない問題→スマホ教室

③スマホ教室

- ・ドコモとのコラボ（追加コンテンツの可否）
- ・とよのていねいによるコンサルティング（地域コミュニティの作り方/よろず）
- ・学生によるボランティア（景品：ポイントやウェアラブルなど）

→地域ボランティアコミュニティの形成

見積提出へのご協力ありがとうございました。
12月12日提案内容説明
笠間市検討中



後半

④モビリティ改善

- ・笠間ファン改修アプリ化（ネイティブ&Web）に各モビリティ関連を繋ぐ。

⑤地域ポイント/地域通貨の検討

- ・ヘルスケア&モビリティでのポイント活用

⑥本人確認済みIDの活用

- ・対象人口にIDの付与検討/マイナンバーカード普及

デジタル推進委員の取組

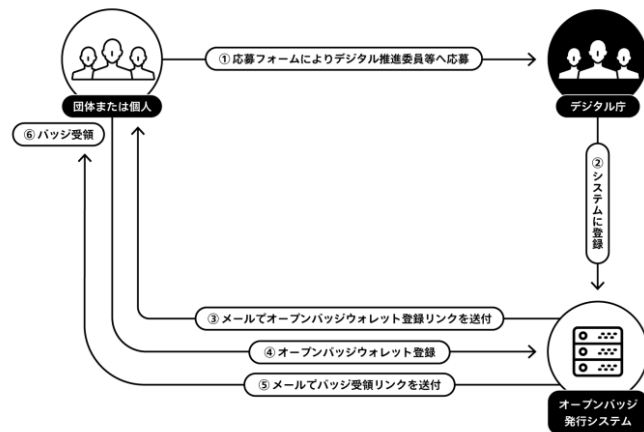
デジタル推進委員は、デジタル機器やサービスに不慣れな方にきめ細かなサポートなどを行うことで、社会全体として、デジタル社会の利便性を誰一人取り残されず享受できる環境を作っていくための取組です。

概要

デジタル社会の利便性を誰もが享受できる環境を作っていくため、既に国、地方公共団体、各種団体等が行っているデジタル機器・サービスに不慣れな方等に対する事業や取組とも連携し、これらの事業や取組に携わる方を横断的にデジタル推進委員またはデジタル推進よびかけ員と位置付け、幅広く国民運動として展開していくことを目指します。

デジタル推進委員とは

デジタル推進委員は、デジタル機器・サービスに不慣れな方等に対し、講習会等でデジタル機器・サービスの利用方法等を教える取組のほか、それらの利活用をサポートする取組を行う方です。



募集対象及び要件

以下のいずれかに該当する方

1. 募集要項（別表1）に示す国が実施する事業において、デジタル機器・サービスの利用方法等を教える取組のほか、それらの利活用をサポートする取組を行う方
2. 募集要項（別表2）に示す団体等に所属する方であって、デジタル機器・サービスに不慣れな方に対し、その利用方法等を教える取組のほか、それらの利活用をサポートする意欲があり、かつ、デジタル庁が指定する動画等のコンテンツを視聴した方
3. 地方公共団体が実施又は協力する事業において、デジタル機器・サービスに不慣れな方等に対し、その利用方法等を教える取組のほか、デジタル機器・サービスの利活用をサポートする取組を行う者として、デジタル庁が認める者

求める活動

デジタル推進委員の応募の要件に該当する国の事業や、従来から地域で活動されている教える取組等において、活動いただくことを想定しています。

デジタル推進よびかけ員とは

講習会等への参加を広く呼び掛ける等、身近にいるデジタル機器・サービスに不慣れな方に対して周

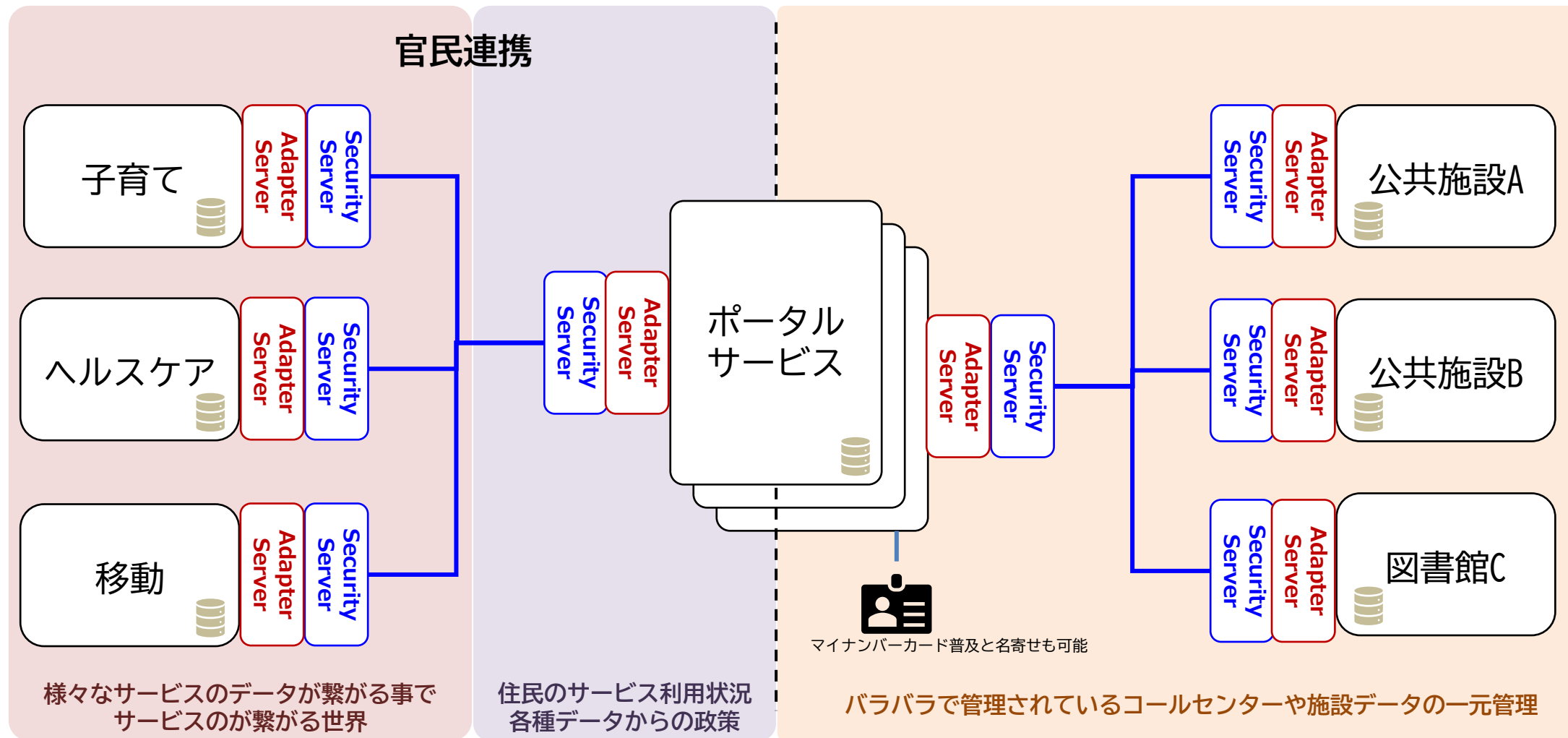
https://www.digital.go.jp/policies/digital_promotion_staff/

とよのていねいへ



NTT東に整理中

NTT東の提案書提出。子育て、ヘルスケア&防災
デジ田Type1申請予定（横浜市 JP-LINK勉強会を実施予定）



*LGWAN接続する場合は担当Sierと要相談

有田みらいタウン構想 (実装案)

行政手続き

- (1) 書かない窓口
- ・マイナンバーカード又はアプリをインストールしたスマートフォンを利用して申請書の作成

くらしの管理

- (1) 町道・河川等の不具合報告
- ・スマートフォンのカメラ+GPSを使用した不具合箇所の報告
- (2) イノシシ・サルなどの危険動物の目撃情報報告
- ・スマートフォンのカメラ+GPSを使用した不具合箇所の報告

- データ連携
- ・画像データ・位置情報

商品券

- (1) プレミアム商品券
- ・経済対策等のプレミアム商品券

デジタルデバイドの解消

- ・小学校区単位で地域おこし協力隊の配置(4人~5人)
- ・スマホ教室 各種相談
- ・マイナンバーカード取得とアプリのインストール支援

行政情報・防災情報

- (1) 町からのお知らせ
- ・地区別・年代別表示
- (2) 各地区への回覧板内容の表示
- ・紙データの電子化
- (3) 防災無線との連携
- ・防災無線のメール配信を表示
 - ・難聴地域対策
 - ・避難情報の提供

健康づくり

- (1) 健康づくり介護予防ポイント
- ・紙のポイントカードを地域デジタルポイントへ移行
 - ※当面は商品券をデジタルポイントへ移行する事でシステム面の不備を補完
- データ連携
 - ・通いの場情報

地域公共交通

- (1) 有田ふれあいタクシー(デマンドタクシー)
- ・登録カードをMyDIDへ移行
 - ・回数券を地域デジタルポイントへ移行
 - ・将来的に電話予約からWeb予約へ移行
- (2) 有田町コミュニティバス
- ・定期券をMyDIDと連携
 - ・最初はアナログ的に定期画面の表示
 - ・回数券を地域デジタルポイントへ移行
 - ・Googleマップでの経路案内
 - ・パスロケーションシステム(将来)
- データ連携
 - ・障害者情報・運転免許返納情報

スマートフォンアプリ 有田コンシェルジュ(仮称)

- ・ID管理 → MyDID
 - ・マイナンバーカード連携
 - ・地域デジタルポイント(デジタル通貨決済)
-

学校

- (1) 学校用GoogleアカウントとMyDIDの連携
- ・生徒一人一台ChromeBook用に有田コンシェルジュ(仮称)エデュケーション版
 - ・有田焼や文化財のデジタルコンテンツの利用
- (2) 図書カードのデジタル化
- ・図書登録カードをMyDID化
 - ・貸し出し情報が取得できれば利用数に応じたデジタルポイント付与
- データ連携
 - ・所属学校データ

生涯学習

- (1) 図書カードのデジタル化
- ・図書登録カードをMyDID化
 - ・貸し出し情報が取得できれば利用数に応じたデジタルポイント付与
- データ連携
 - ・貸し出し履歴
- (2) 公共施設予約システムとの連携(まちかどリモート・リモートロック)
- ・利用者IDとMyDIDとの連携
 - ・使用料のデジタル決済
- データ連携
 - ・貸し出し履歴

各社提案&見積もり
お願いします。
Type1予定

CSPFC/OZ1のリソース問題もあるので、徐々に他地域検討

* デジ田予定

大阪府内自治体

ORDENとの連携待ち。9月上旬（総務省：交付決定待ち）→12月には交付決定予定→調達申請後各社への発注。（12月中には発注したい）

他自治体からの要望もORDENと一緒に総務省に答えているため、対応できず。。。NTT西日本と対応検討中

熊取町→ポータルアプリの検討。デジ田も今後検討。

他自治体含めて対応検討→大阪Myポータルを作り、一部自治体向けサービスを共同調達（ヘルスケアなど）

→大阪ゼロカーボンファンデーション（CSPFC賛助会員参加）とポータルアプリ+サービスで大阪府内の自治体への展開

富山県*

見積説明済み。（他質問待ち）

石川県

*DP松田さん調整

岡山県 真庭市*

詳細確認中→来年度予算対応（まちと学びのイノベーション研究所）

岐阜県養老町*

愛知県幸田町*

大垣共立銀行中心に岐阜のスマートシティ化（幸田町：これから/養老町：Type1お代わり。地域通貨+交通+ α ）

ヘルスケアの資料を送付。今後説明会や相談など発生する可能性あり

東京都調布市

MUFGコンサルティングへヘルスケア含めたデータ連携の説明。改めて調布市入れてMeeting。

栃木県

知事とMeeting（11月頃）→江川時間なく12月へ。。。→1月へ。。。

佐賀県

11月24日視察。各市町からも参加（16名参加）。有田市他、CSPFC参加準備中

鹿児島市

再調査中

千葉県館山市

NOAAと協力して展開検討

カンボジア

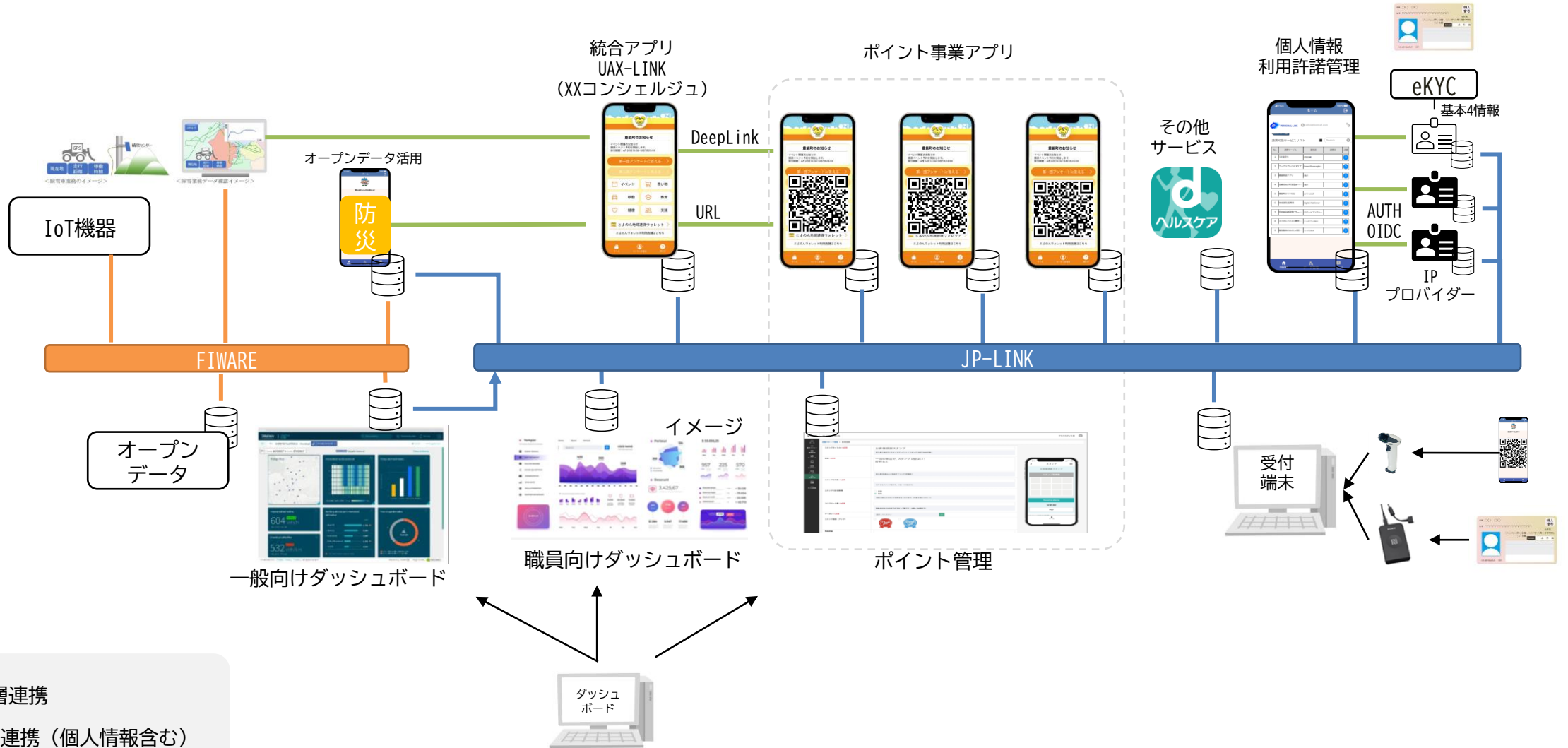
シェリムアップ市観光からのスマートシティ→日本工営主体で現地関係者ともMeeting中→17日15時からMeeting

台湾

12月7日 来日（日程変更）



江川提案書作成中・・・
遅れてます。
間に合わないものは2月補正
対象自治体絞ります



- アプリ層連携
- JP-LINK連携 (個人情報含む)
- FIWARE連携 (オープン系データ)

予算関連

デジタル田園都市R5年度予算

長期はSociety5.0予算（モビリティは移動）

Type3（マイナンバーカード活用）

Type1（データ連携基盤には現在繋がらないが、今後連携する実装サービス）

12月12日（月）14:00-16:00（二部制：【第一部】TYPE1/2/3等

【第二部】地方創生テレワーク型）

ID：958 1993 4546 PASS：716965 ※ Zoomウェビナー（事前登録不要）

R5年度予算

再度、予算についての考え方

OSPFでの江川の説明： 自治体負担をなくし、民間活動で維持できることを考える。

自治体の資産になるものは自治体とよく話をして予算を考える

豊能町：

予算を組む場合、小さい自治体では予算が厳しいため、既存事業に組み込めるかがポイント

そのためには原課対応サービス内容を良く理解し、サービスに寄り添わせる形が望ましい

新サービスは、既存サービスの予算を削る可能が高くなるため、付加価値が問われる

その他：PERSONAL-LINK（都市OS）の改修 ネイティブアプリからWebアプリへの変更

→12月末仕様書開示、4月β版、6-8月本番環境

（利用者が色々アプリダウンロード大変なのでWeb化）

1. 公園および周辺→地方創生拠点整備

拠点整備タイプ 5億（10億円） 1/2

要件：官民協働（PFI活用加点）/デジタル社会の形成

（申込締切1月中下旬：他より少し早い）

2. デジタル実装タイプ

今年もType3→マイナンバーC. 新規用途開拓を中心に作成

（7割だと3億円100%補助。。。）

3. モビリティ→Society5.0タイプへ移動

3億 1/2

マイナンバーC含む利用

豊能町とこの案で提案書

基本的に自治体が行うサービスは住民サービスで、住民が受益者となるので、可能な限り**受益者負担**になるように事業を確立を考えてください。

（助成金は、事業立ち上げを支援する部分までなので、自走できるように工夫が必要です）

新規

出産・子育て応援交付金

令和4年度第2次補正予算案：1,267億円

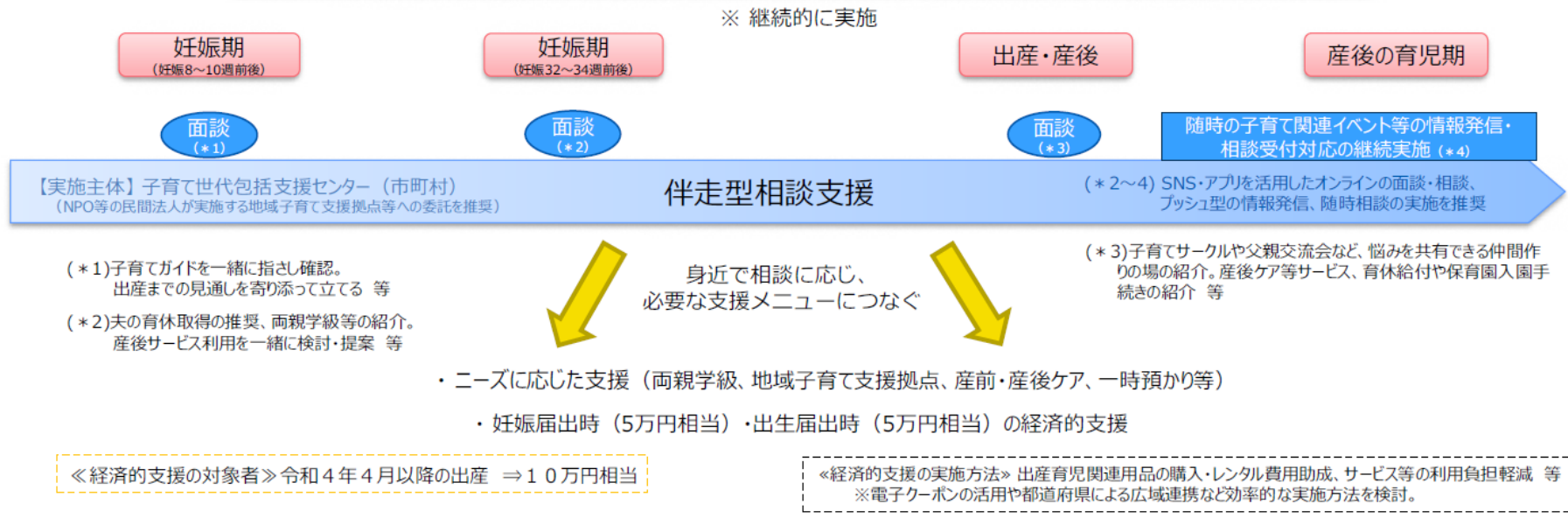
1. 事業の目的

- 核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくない。全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が喫緊の課題である。
- こうした中で、地方自治体の創意工夫により、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する事業を支援する交付金を創設する。

2. 事業の内容

- 市町村が創意工夫を凝らしながら、妊娠届出時より妊婦や特に0歳から2歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援(計10万円相当)を一体として実施する事業を支援する。

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援のイメージ



3. 実施主体

市区町村(民間等への委託も可)

4. 補助率

国2/3、都道府県1/6、市区町村1/6 ※システム構築等導入経費は国10/10

総務省

(令和4年度地域課題解決のためのスマートシティ推進事業に係る採択候補の決定)

大阪府豊能町

一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会

*真子事務局長が各社との調整中。各社ご対応お願い致します。

内閣府

未来技術社会実装事業 採択

→令和3年11月24日に第1回地域協議会開催

→令和4年1-2月に第2回

デジタル田園都市国家構想交付金

国土交通省（都市局）

「新モビリティサービス事業計画策定支援事業」へ採択

→交付決定

交付決定（内定） 12/7
交付決定 12/20

(約1/2へ減額。
0円設定も多数)
これから調達申請！

(公印・契印省略)

総 情 地 第 1 0 1 号
令 和 4 年 1 2 月 2 0 日

一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会
代表理事 江川 将偉 殿

総務大臣
松本 剛明

情報通信技術利用事業費補助金（一般会計）交付決定通知書

令和4年12月7日付けで申請のあった情報通信技術利用事業費補助金（一般会計）については、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号。以下「法」という。）第6条第1項の規定により下記のとおり交付することに決定したので、法第8条の規定により通知する。

記

1. 補助事業の名称
コンパクトスマートシティ広域化とサービス拡充
2. 補助金の交付決定額
金 57,358,000 円（税込み）
3. 補助金の交付の対象となる事業の内容は、交付申請書記載のとおりとする。
4. 補助事業者は、法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令（昭和30年政令第255号）、総務省所管補助金等交付規則（平成12年総理府・郵政省・自治省令第6号）及び情報通信技術利用事業費補助金（一般会計）交付要綱（令和4年11月25日総務大臣決定）に従わなければならない。
5. 補助金の交付条件は、前項に定めるもののほか、別添のとおりとする。
6. 情報通信技術利用事業費補助金（一般会計）（地域課題解決のためのスマートシティ推進事業）及

来年度デジ田に向けて

1. 提案書作成（フォーマット 次のページ） →サービス内容を課題に合わせて書いて欲しい
（漠然としたサービス、実装イメージがわからないもの不可）

対象自治体の設定

予算は補助の1/2 PFIで投資希望の場合は事務局へ相談ください。
Type1/2/3で提出フォーマットが変わります。Type1は比較的自由

2. 提出ファイルに対するパスワードは不可、フォーマットはパワーポイント（加工できるようにお願いします）
（Zipファイルにパスワード可）
サイズ4:3

3. 期限

11月28日
11月28日
12月2日

既に自治
たぶん補

ようやく作成開始。。。
頑張って、50ページ作成します。。。
（まずはType3 豊能町から作成します）

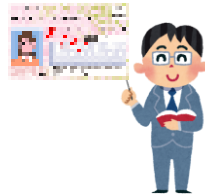

■ サービス内容

今回実装する「複数サービス」のサービスごとに1枚ずつ作成すること

サービス名	とよのマイナンバーカード/ICタグ活用	事業費	千円
ターゲット	マイナンバーカードを保有していない家族		
展開エリア	〇〇県〇〇市、全国など		
サービス内容（事業分野：①行政サービス）			
<p>※申請事業の実施によって、具体的にどのようなデジタルを活用したサービスを地域や暮らしに実装するのかについて、わかりやすいイラストや写真を用いてサービスの具体的内容を説明するとともに、<u>地域や住民に対してどのような利便性や裨益効果をもたらすものであるのか</u>記載すること。</p> <p>※デジタル庁が提供する「窓口DXaaS」またはJ-LISが提供する「コンビニ交付サービス」及び「被災者支援システム」を活用する場合は、その仕様等を前提とした内容を記載すること。</p> <p>※TYPE3の場合は、サービスにおけるマイナンバーカード利活用方法について具体的に記載すること</p>			
<p>イメージ図等 (レイアウト任意)</p>			

■ サービス内容

今回実装する「複数サービス」のサービスごとに1枚ずつ作成すること

サービス名	とよのマイナンバーカード/ICタグ活用 カード発行	事業費	千円	
ターゲット	マイナンバーカードを保有していない家族			
展開エリア	大阪府豊能町 光風台地区等			
サービス内容 (事業分野：①行政サービス)				
<p>スマートシティサービスを受けるためにはスマホが重要なツールになります。 IT弱者（子供や高齢者）やマイナンバーカード取得に困っている住民向けにスマホ教室を介してマイナンバーカードの発行支援、発行後サービス連携支援を行います。 発行後のサービス連携支援では、Digital IDの登録、家族間の紐づけ、ICタグへの接続を支援し動作確認を行います。</p> <p>豊能町にはキャリアショップが無いため、ドコモより出張サービスと地域支援企業と連携して住民のマイナンバーカード取得にあたります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 住民への周知（チラシ、掲示板、Webなど）を全世帯へ行います。 (コンビニ交付サービスも実施しますが、Digital IDへの変換は支援が必要) 2. 週2回スマホ教室、よろず相談室を設置し申込者の対応を行います。 3. 申請・対応状況を随時役場へ更新します。 				
<p>ドコモスマホ教室 + コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会</p>		 <p>マイナンバーカード 交付申請支援</p>	 <p>Digital ID登録 申請支援</p>	<p>支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族のマイナンバーカード登録（スマホ教室） Digital IDへの登録（スマホ教室/よろず相談） 家族IDの連携登録（スマホ教室/よろず相談） 必要に応じてICタグの付与

■ サービス内容

今回実装する「複数サービス」のサービスごとに1枚ずつ作成すること

サービス名	とよのICタグ活用スマートシティサービスモビリティ	事業費	千円
ターゲット	スマホを持っていない利用者（子供、高齢者）		
展開エリア	大阪府豊能町、今後全国		

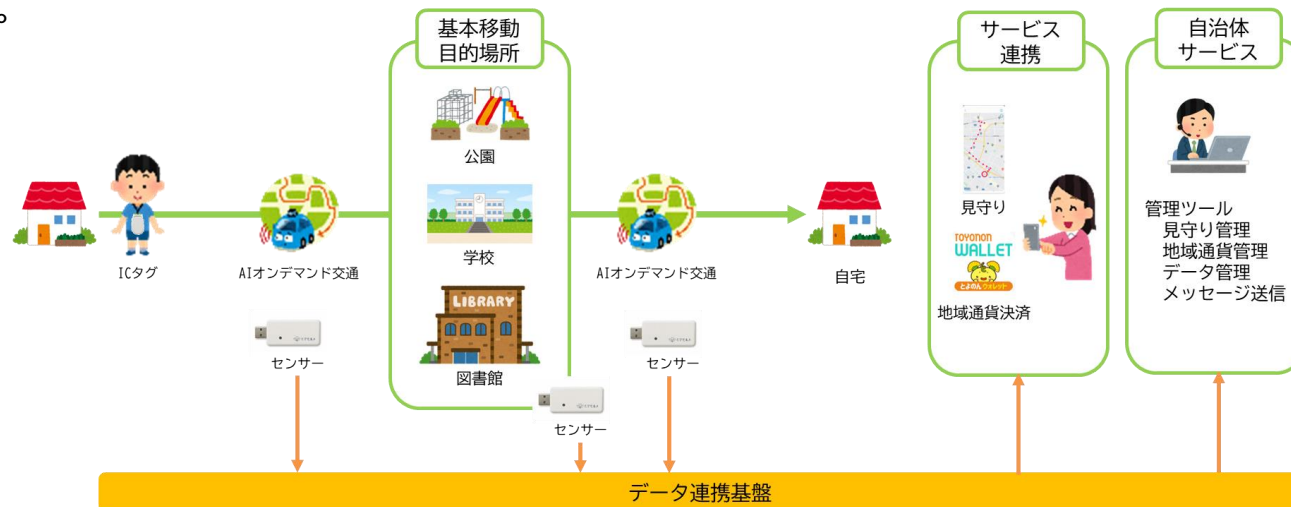
サービス内容（事業分野：⑥交通・物流）

（課題）

豊能町は、中山間部のニュータウンで坂道も多く、今後学校の統廃合を行い6校が3校になります。通学における子供や親の負担が非常に大きくなります。また生徒の多くはスマホを保有しておらず、またスマホを持っていても決済が行えない課題を抱えております。

（サービス）

データ連携とIoT機器（ICタグ/リーダー）を活用することで親子間を繋ぎAIオンデマンド交通の活用や支払い処理が行え、また見守りに繋がり子育て支援を行います。また基本データはマイナンバーカードをベースとしたDigital IDに紐づき管理をおこないます。



■ サービス内容

今回実装する「複数サービス」のサービスごとに1枚ずつ作成すること

サービス名	とよのICタグ活用スマートシティサービスヘルスケア	事業費	千円
ターゲット	スマホを使いこなせない高齢者		
展開エリア	大阪府豊能町、今後全国		

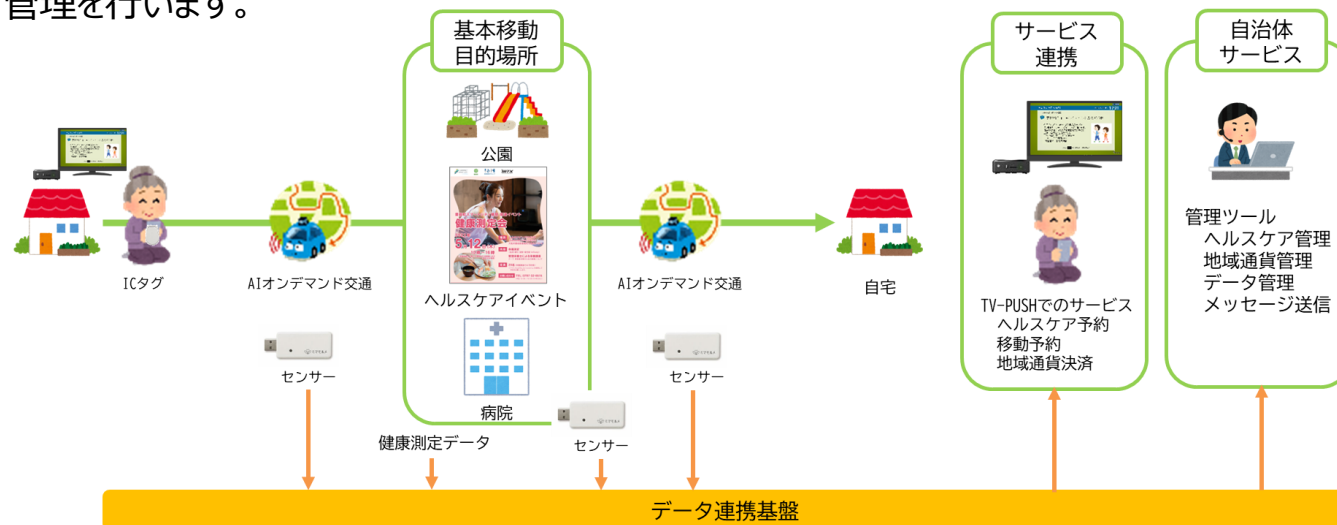
サービス内容（事業分野：⑤医療・福祉・子育て）

（課題）

豊能町は65歳が人口の49%を越え、中山間部のニュータウンで高齢者の移動手段や健康における課題に加えてスマホ利用に関して75歳以上がスマホ保有率（%）が低く、また保有していても使いこなせない状況です。スマホ教室でも覚えられない住民が一定層います。

（サービス）

データ連携基盤とIoT機器（ICタグ/リーダー/TV/ウェアラブル等）を活用することで、AIオンデマンド交通の利用、ヘルスケアイベントでの身体測定、地域通貨の支払い、生活情報、防災情報の案内などマイナンバーカードをベースとしたDigital IDに紐づけて管理を行います。



- ・とよのていねい/NTTコム (ドコモ) スマホ教室、よろず、マイナンバーカード支援、Digital ID/PERSONAL-LINK設定支援
ICタグ設定
- ・DP/Trustdock Digital ID eKYC含む
- ・OZ1 PERSONAL-LINK 親子連携
- ・DP/フィノバレー/ (NEC) 地域通貨 親子連携、TV-PUSH連携
- ・NESIC/ミマモルメ/Otta ICタグ関連
 - ・バス、タクシー 計8台分
 - ・リビングラボ I&H/MTX/ドコモ/Y4連携
- ・I&H/MTX/ドコモ/Y4 ヘルスケア系サービス (主に高齢者)
- ・SWAT/ドコモ モビリティ設定 (高齢者、子供の特徴に合わせた設定)
(モビリティはSociety5.0へ。上記はType3)
- ・NOAA/京都タクシー/東武トップ 間接人口向けイベント検討
(タクシーで観光ポイント周遊/NOAA使い遊ぶ)
- ・ITSCOM TV-PUSH 地域通貨/特定利用者向け設定

(公園Andecolは地域拠点予算へ移動)

見積もりは設置/改修などの初期コスト、翌年のランニングコスト合わせて記載。
基本受益者負担へ

■ サービスの成果を複数年にわたって計測するためのKPI（3カ年分）

※事業の成果が地域の課題解決や魅力向上に資するものであることを複数年にわたって計測するためのKPIとして、適切なアウトプット指標（活動指標）、アウトカム指標（成果指標）をそれぞれ1つ以上設定すること。

【アウトプット指標（活動指標）】

今回実装する「複数サービス」のサービスごとに1枚ずつ作成すること

KPI①	～アプリのダウンロード累計数	種別	アウトプット	単位	ダウンロード数
KPIの概要、測定方法	～サービスを提供するためのスマートフォンアプリがダウンロードされた累計数。アプリストアにて確認し測定する。				
事業成果等の計測に適する理由	～サービスを利用するためには～アプリから～申請し利用する必要があるため。また、～アプリは本事業でのみ使用しているため、本事業の成果測定に適している。				
	2023年度末		2024年度末		2025年度末
	1,000		10,000		50,000
KPI②	自動運転～車の週単位の平均利用者数	種別	アウトプット	単位	人/週
KPIの概要、測定方法	1週間単位での自動運転～車を利用した平均人数。車内に搭載した人流検知AIカメラにて、利用者数を測定する。				
事業成果等の計測に適する理由	～サービスを利用した人数が多ければ多いほど、自家用車を利用する人数が削減すると考えられるため。また、平日と休日で利用傾向が異なることが考えられるため、1週間の平均人数を測定する。				
	2023年度末		2024年度末		2025年度末
	200		500		1,000
KPI③		種別	アウトプット	単位	
KPIの概要、測定方法					
事業成果等の計測に適する理由					
	2023年度末		2024年度末		2025年度末

■ サービスの成果を複数年にわたって計測するためのKPI（3カ年分）

※事業の成果が地域の課題解決や魅力向上に資するものであることを複数年にわたって計測するためのKPIとして、適切なアウトプット指標（活動指標）、アウトカム指標（成果指標）をそれぞれ1つ以上設定すること。

【アウトカム指標（成果指標）】

今回実装する「複数サービス」のサービスごとに1枚ずつ作成すること

KPI①	～サービスの満足度	種別	アウトカム	単位	ポイント
KPIの概要、測定方法	～サービスを利用した人の5段階評価満足度の平均値。 ～サービスを利用した後にアンケート画面を表示し、利用者に入力してもらうことで測定する。				
事業成果等の計測に適する理由	～サービスを利用し満足した人数が多ければ多いほど、～に効果があると考えられるため。 また、アンケート画面にて、任意で不満な点を記入してもらうことで、サービスの改善を図る。				
	2023年度末		2024年度末		2025年度末
	2.8		3.5		4.2
KPI②	子育て世帯の転入数－転出数	種別	アウトカム	単位	人/年
KPIの概要、測定方法	子育て世代の～市への転入数から転出数を引いた年間の人数。 既存の～という取組にて計測しているため、その値を利用する。				
事業成果等の計測に適する理由	〇〇サービスと××サービスはともに子育て世代の利便性向上を狙ったサービスであるため。 また、転入・転出数は季節性があるため、年間の人数で計測する。				
	2023年度末		2024年度末		2025年度末
	-3,000		1,000		5,000
KPI③		種別	アウトカム	単位	
KPIの概要、測定方法					
事業成果等の計測に適する理由					
	2023年度末		2024年度末		2025年度末

9月10月にアンケート内容検討・構築（サービス内容&満足度） 14日アンケート原案ください

11月～12月 アンケート構築（自動集計検討）・第1回アンケート実施

1月～2月 第2回目アンケート実施

2月～3月 第3回目アンケート実施

1月～2月（ほぼ完成版に・CSPFCと各社調整）、3月 報告書作成（完成版）

基本アンケートはGoogleアンケートをとよのんコンシェルジュにリンク

（現状アンケートリクエスト）

- ・モビリティ（受け取り済み）
- ・公園整備（受け取り済み）
- ・地域通貨（受け取り済み）
- ・見守り（受け取り済み）
- ・ヘルスケア（受け取り済み）



現在、第1回アンケート作成中

デジ田含めてKPIでアンケートが記載されている分科会はアンケートお願いします。

Googleアンケートにてたたき台作成

スマートシティインスティテューション（SCI）
に問い合わせし、すり合わせ。

CSVに吐き出してSCIに渡すと、ダッシュボードで表示

それをパワーポイントに貼り付けて、
レポート完成。

レポート内容を見て、豊能町の地域の
Well-Being（幸福度）が分かる。



Well-Beingアンケート

Well-Beingに関するアンケートは、主観的幸福感を計測する ①地域生活のWell-being、
②協調的幸福、③ActiveQoL、④センシユアス・シティ+寛容性の4つの調査ならびに、
主観的な暮らしやすさを計測する ⑤追加調査で構成されております。

 shoi.egawa@gmail.com (共有なし) [アカウントを切り替える](#) 

あなたの年齢区分を選択してください。

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80代以上

あなたの性別について選択してください

- 女性
- 男性

APIアクセスデータの自動集計は11月実装予定（JP-LINKの実装が一部発生）

APIカタログ：データ公開範囲（10月までにFIX）

11月から課金スタート??。（総務省から厳しく指摘有り）

JP-Linkが公式版に移行：詳しくはTechoz1から
11月からようやく自動集計？

急ぎではないが、最終報告書作成するのにAPIカタログを作成する際にも活用するので、徐々に作成お願いします。

また、他社サービスとの連携の際にご活用ください。
JP-LINKポータルコミュニティにも反映されます。



項目	内容	このシートをコピーしてご利用ください
分野(分科会) ※ 必須		
記入日		
記入者氏名 ※ 必須		
記入者所属 ※ 必須		
環境区分(開発環境 or 本番環境) ※ 必須		
提供予定時期		サービス提供開始予定時期やローンチ予定時期をご記入ください。
自由記入欄		
サービス提供企業(Service Provider) ※ 必須		
企業名		
メンバーコード		
サービスについて		
サービス名称		
サブシステムコード		
サービス概要 ※ 補足情報		
サービス実現に必要なデータ (データの種類など概要的なものでも可)		サービスに必要なデータの概要や種類についてご記入ください。(細かいデータ項目について、下に記載する欄にご記入願います。)今は存在しないサービスでも、「こんなデータがあれば、こんなサービスは提供できそう」のような記載でも構いません。
データ保有企業(Data Provider) ※ 必須		
企業名		データのストア先/データ管理企業・機関の名称をご記入ください。
メンバーコード		
データサービスについて		
サービス名称		
サブシステムコード		
データサービスコード		どのデータ項目を提供するかを示すアウトプットパラメータ(GetUserInfoのような関数/API)
データ項目について		
データ項目		具体的なデータ項目についてご記入をお願いします。項目数が多く、別途Excel/CSVなどで管理している場合、その旨をお知らせください。
データ保有期間(過去何年分など)		
現在のデータ形式 (準拠している業界標準を記載(ある場合))		

色々な予算が同時並行で動くので、スケジュール要注意！！ アクションも色々あるので要注意！！

11月	中間監査→まだ総務省から交付決定がでない。。。中間監査はデジ田のみ？ 11月17日にデジ庁からのヒアリング 進行状況、遅延確認、その他		
12月	実装完了→フィールド検証		デジ田提出開始
2月末	最終納品&報告書		デジ田締切
3月11日	CSPFCから各報告書を提出	3月末	内定

**CSPFC/OZ1 12月から増員予定
(新居さん、中川さん宜しくお願いします)**

CSPFC事務局からの案内

2022年 1月

5日 お休み

12日 定例会（役場本庁 大会議室）

19日 定例会（WEB） ※午後：DX推進方針原課ヒアリング

26日 定例会（WEB）

スマートシティの取組みは豊能町とCSPFCとの連携協定をもとにおこなっております。
今後月例で原課にも分科会参加を予定します。

- ・各原課とのMeeting希望時の流れ
企業→CSPFC事務局→まちづくり創造課→原課
(状況把握のため、できる限り事務局同席でお願いします。オンラインで繋ぐなど)

原課とのMeeting注意点

企業から直接のコスト提示/交渉を原課と調整は行わない。

交付金や助成金の割り当てがあるので、CSPFC事務局とまちづくり創造課で確認が必要

- *コスト提示を原課と企業単独で行うと割り当てができず、案件が止まります。
- *助成金の場合は、CSPFCが半額補填、国が半額補填しているので、割り当てができません。
CSPFCの補填は執行理事会および事務局での確認が入ります。
国からの予算（補填）：
 - ・各省庁の基本方針に従う。（横展開向け、新規性追求、実装/実証など）
 - ・予算の重複は、不可事項です。（予算の2重取りは禁止。場合により法的に裁かれます）
 - ・条件成立しない場合は、補助額返還を求められます。
- *企業がCSPFCに半額補填してでも行う事業がある場合は別途相談ください。

1回 34万程度

デザイン作成、印刷、全戸配布、問い合わせ対応まで含む

発注する場合は、前月20日前までに事務局にご連絡ください。
事務局より一括して発注します。

以下のスケジュールや条件が必須となります。

――

- ・豊能町全戸配布の場合：毎月20日に納品必須
- ・かならず前月の20日までに制作をご依頼ください

前月20日…発注

10日…デザインFIX /入稿

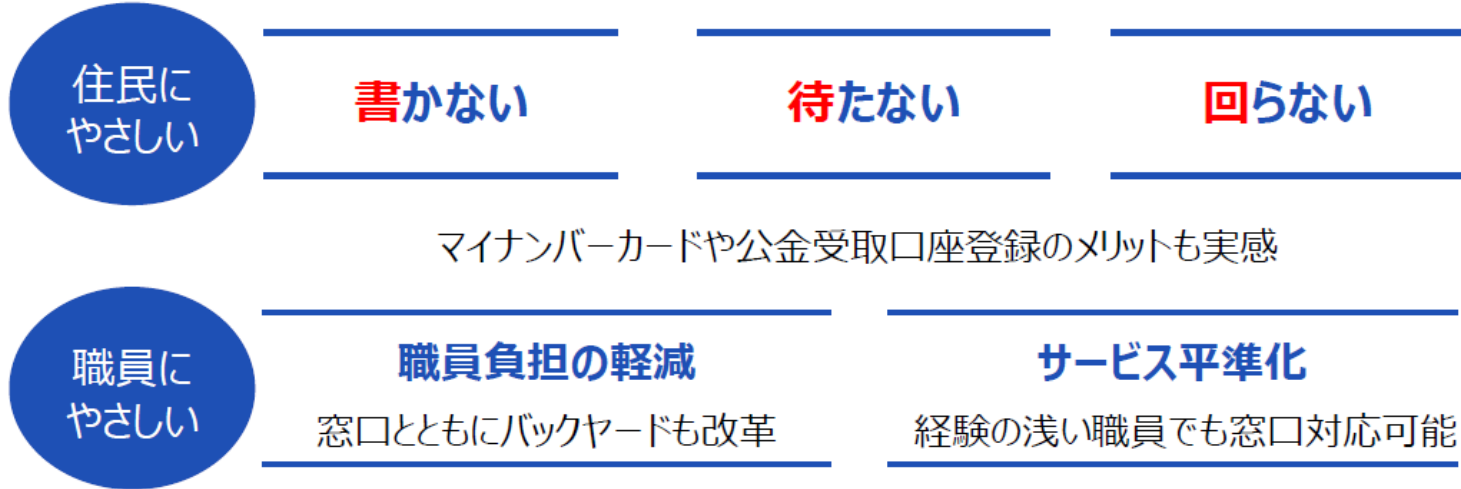
20日…西地区ポスティング手配完了／東地区に仕分け納品

※年末年始の場合は印刷所の兼ね合いでスケジュールが変わります。別途お問い合わせください

※上記のスケジュールよりお急ぎの場合は、別途特急料金（10万～）がかかります。

1. 見守り (NECネットエスアイ) アイテック阪急阪神 ミマモルメ Otta
2. ヘルスケア (I&H) Green Bioanalytics Maria スパーク Y4 ウエルグループ イッツコム
ドコモ MOVETEX Nocode Japan アスコエ、ファイテン
3. 子育て (OZ1) (デジタル行政)
4. 買物支援 (三井住友) ビットキー
5. デジタル教育 (OZ1) NoCode Japan とよのていねい
6. 観光 (おてつたび) OZ1
7. 地域経済 (Digital Platformer) とよのていねい NoCode Japan ドコモ
8. モビリティ (ドコモ) SWAT Mobility OZ1 アイサンテクノロジー ネクスト・モビリティ イッツコム NOAA
9. インフラ (OZ1) アンデコ
10. デジタル行政 (電通国際) NECネットエスアイ アスコエパートナーズ OZ1 セイコーソリューションズ NoCodeJapan
大阪NDS
11. 防災 (三井住友) イッツコム
12. セキュリティ委員会 トレンドマイクロ NECネットエスアイ アクリート

住民にも、職員にもやさしい窓口DX



あなたのまちも、窓口DXを目指してみませんか？

「書かないワンストップ窓口」を実現した自治体の導入手順書を共創PFで配布中※

※自治体職員×政府機関職員「デジタル改革共創プラットフォーム」

<https://emafflg.slack.com/archives/C03CB9LK830/p1663318370657849>

70団体 導入中	デジ田交付金により今年度 70団体が窓口DXに挑戦中！
-------------	-----------------------------

■ 問合せ先 デジタル庁 窓口DX担当
e-mail : ShoIzumi@digital.go.jp

自治体窓口DX（書かないワンストップ窓口） 説明会

デジタル庁

北見市をはじめ、複数の自治体において窓口DXが進み始めています

- 業務改革(BPR)とシステム活用による「書かないワンストップ窓口」を北海道北見市が先行。
- 既に令和4年度デジ田交付金を活用して約70自治体が窓口DXに取り組み中。
- デジタル庁ではガバメントクラウドを活用し、先行優良自治体の取り組みの全国展開を検討中。

事例 北海道北見市、岩見沢市、埼玉県深谷市「書かないワンストップ窓口」

必要な手続をまとめてやってもらえる
書かないし、手続がすぐに終わった

画面に沿って対応を進められて、
経験の浅い職員にもやさしい



- ガバメントクラウドによる窓口支援システムの全国利用の手法も考えられる。



効果

- 住民：手続時間の短縮、窓口移動回数の削減
- 役所：業務の効率化、サービスレベルの標準化
- 書かない、待たない、回らない（ワンストップ）窓口サービス実現の基盤となる。

窓口DXにおいては「業務改革(BPR)」と「システム活用」の2つをセットで取り組む必要があります

業務改革

(フロント・バックヤードのBPR)

▶ 窓口DX成功のカギ



システム活用

特に業務改革（BPR）はシステム導入の前準備として必須です。

（共創PFで配布中の北海道北見市「書かないワンストップ窓口」導入手順書より抜粋）

何を解決したいのか、ありたい姿、どういう窓口にしたいのか。
本来の目的に立ち返ってからシステム化を。

「DX」 = 「業務改革」 = BPR

業務を変えずにツールありき型（調達先行）で進めると・・・？

- ・このシステムがほしい！
- ・業務は変えたくない！
- ・うちの部署だけほしい！



調達

- ・こんなの何に使うの？
- ・思ったのと違うかも。
- ・部署ごとに異なるシステムが導入？



※業務を変えないでツールだけ導入すると・・・

- ・やりたいことができない
- ・一部の機能しか使われない
- ・フロントのみの「デジタル化」



じっくり議論して課題解決型（BPR）で進めると・・・

- ・この課題を何とかしたい
- ・こんな風に業務を変えたい
- ・こんなことできたらいいな



- ・こんな機能がほしい
- ・こんな使い方がしたい
- ・みんなでBPRしようよ！



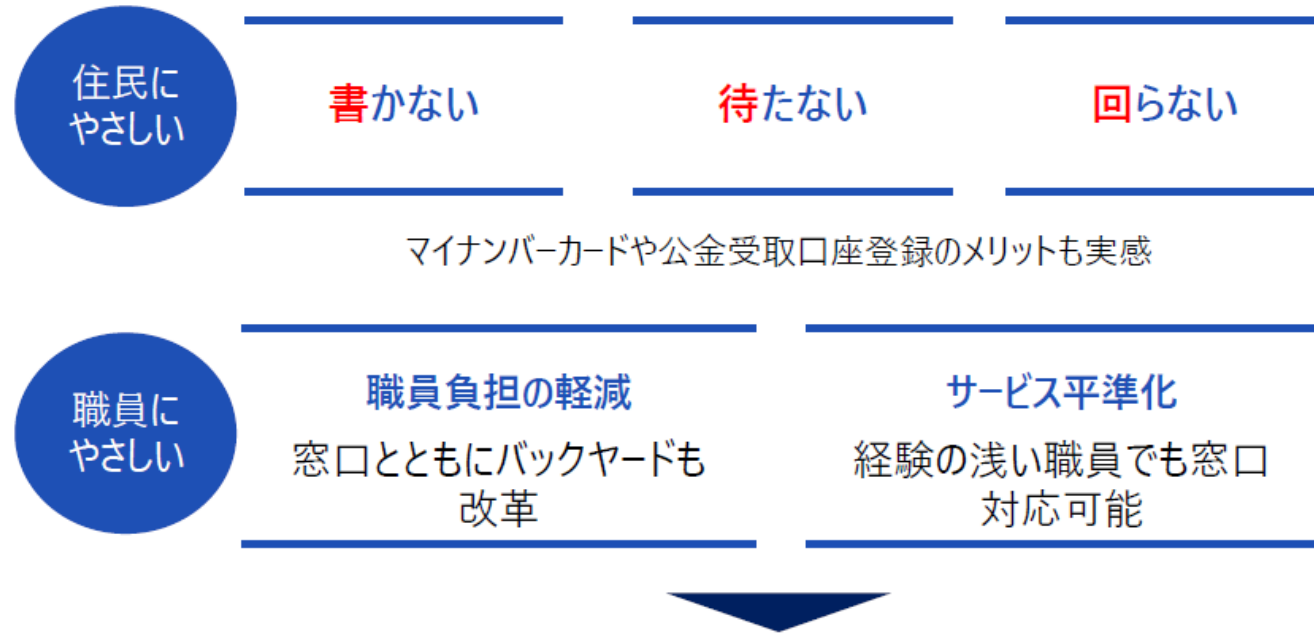
調達

目的に見合った機能のものが
手に入って、みんなHAPPY



デジタル庁は来年夏頃を目途に、“書かないワンストップ窓口”を実現させる「窓口DXSaaS」をサービスインする予定です

窓口DXSaaSのコンセプト



あなたのまちも、デジタル庁と共に窓口DXを目指してみませんか？

「窓口DX SaaS」でデジタルが目指すもの

デジタル庁がセキュリティを担保した「窓口DXSaaS」を自治体の皆様と共に共創することで、「書かないワンストップ窓口」の全国展開を加速します

■ アーキテクチャの整備

- 業務システムなどバックオフィスで取り扱う情報の活用や、OCRによる記載内容のデータ化により、申請書の自動作成や関連手続きの自動判定、ナビゲーションによる受付業務の平準化を実現。
- マイナンバーカード取得のメリットを住民に窓口で実感していただける。
- 業務システム標準化のメリットを職員に実感していただき、住民に還元する。
- 「住民目線」「職員目線」の両方を重要視することで“誰一人取り残されない”窓口を目指す。

■ セキュリティの担保

- ガバメントクラウドを活用することで、リスク管理の高度化を実現（例：主権免除、バックアップも含めて国内でデータ管理、一切の紛争は日本の裁判所が管轄、データポータビリティの確保、第三者監査の実施、セキュリティやネットワーク設定等の重要な設定を共通横断的に適用、仮想化ネットワーク活用で安全な専用WANを構築等）。
- BYOK（暗号化の秘密鍵を独自に設定すること）により各自治体でリスク管理も可能。

■ 自治体との共創

- デジタル庁が提供する窓口DXSaaSは、利用予定の自治体の皆様と連携をしながら作成。

「窓口DXSaaS」を自治体の皆様と共創し、順次全国展開を目指します

全国展開に向けたイメージ

R4年度までに窓口DXに取り組んでいる自治体

既に窓口DXに取り組んでいる先行自治体(R4年度デジタル田交付金事業 (R3補正予算) の活用団体を含む)の更なるBPRやクラウド対応等を支援することで窓口DXの高度化、全体の底上げを支援。

実証協力団体 (R4～)

R4年度デジタル田交付金事業 (R3補正予算) として、窓口DX先行自治体のシステムをガバクラ上で実装し、システムのマルチテナント化・デジタル庁SaaS提供に向けた運用実証を行う。

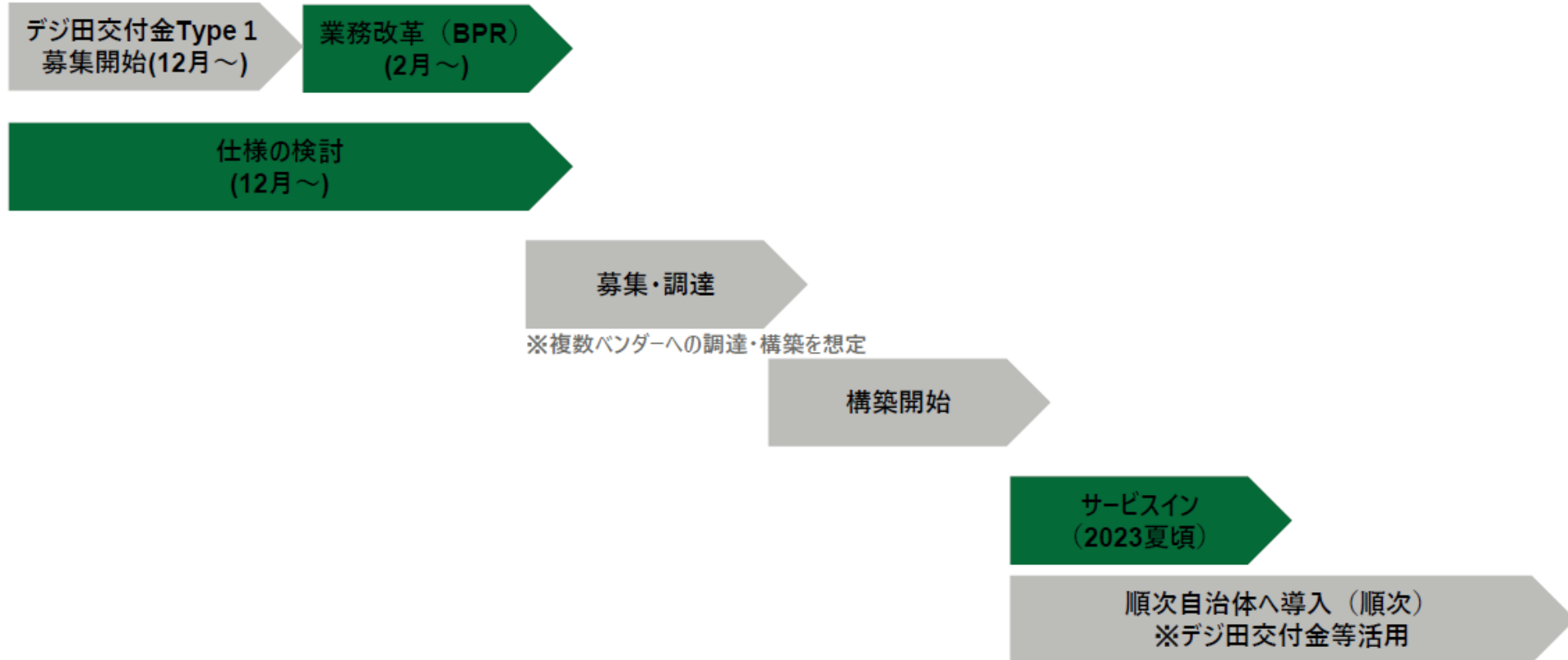
R5年度以降窓口DXに取り組む自治体 (R5～)

R5年度デジタル田交付金事業として採択された団体を中心に、ガバクラ上で窓口DXSaaSを提供。自治体業務のBPR、窓口DXSaaSの仕様決定、SaaSを活用したサービス実装などを自治体の皆様と共創。

全国展開へ加速
(R6～)

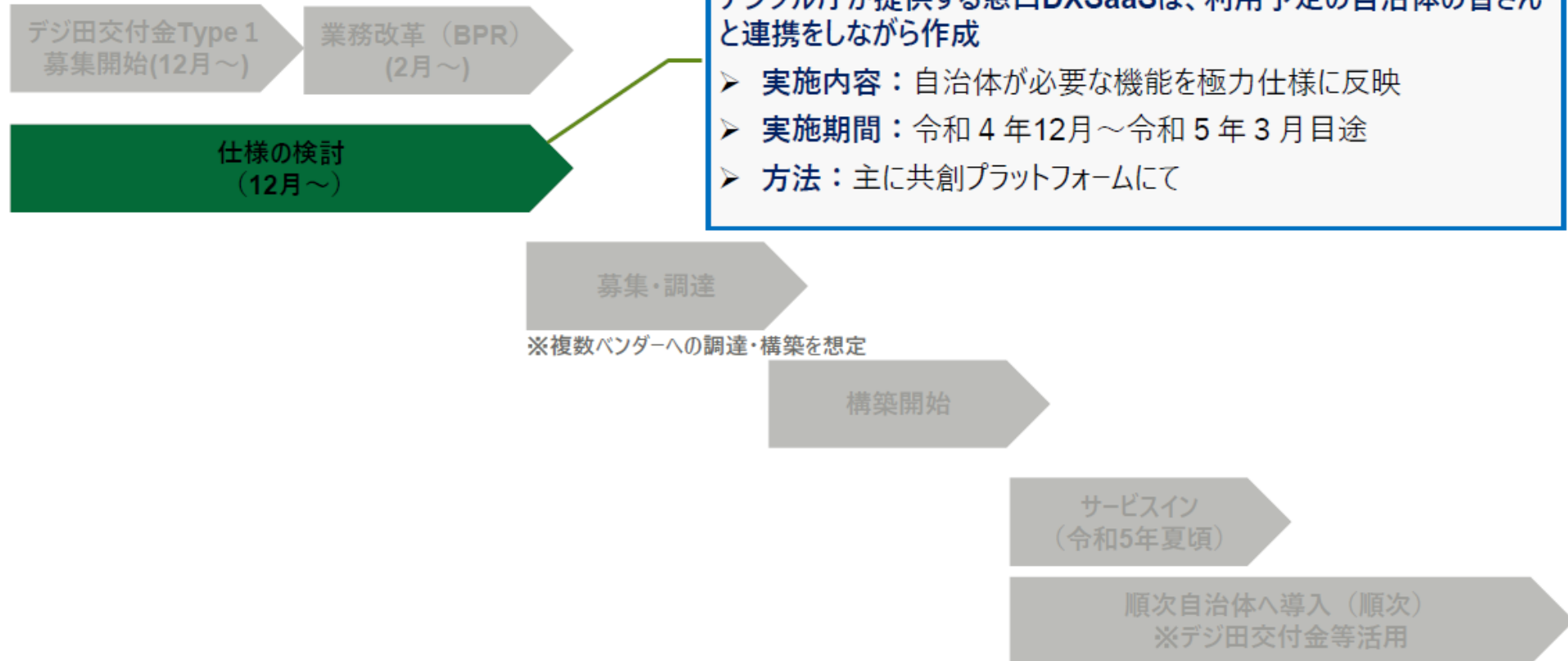
窓口DXSaaSを自治体の皆様と共創し、来年夏ごろ目途にサービスインを目指します

窓口DXSaaSのサービスインまでの流れ



窓口DXSaaSを自治体の皆様と共創し、来年夏ごろ目途にサービスインを目指します

窓口DXSaaSのサービスインまでの流れ



デジタル庁が提供する窓口DXSaaSは、利用予定の自治体の皆さんと連携をしながら作成

- **実施内容**：自治体が必要な機能を極力仕様に反映
- **実施期間**：令和4年12月～令和5年3月目途
- **方法**：主に共創プラットフォームにて

募集・調達

※複数バンダーへの調達・構築を想定

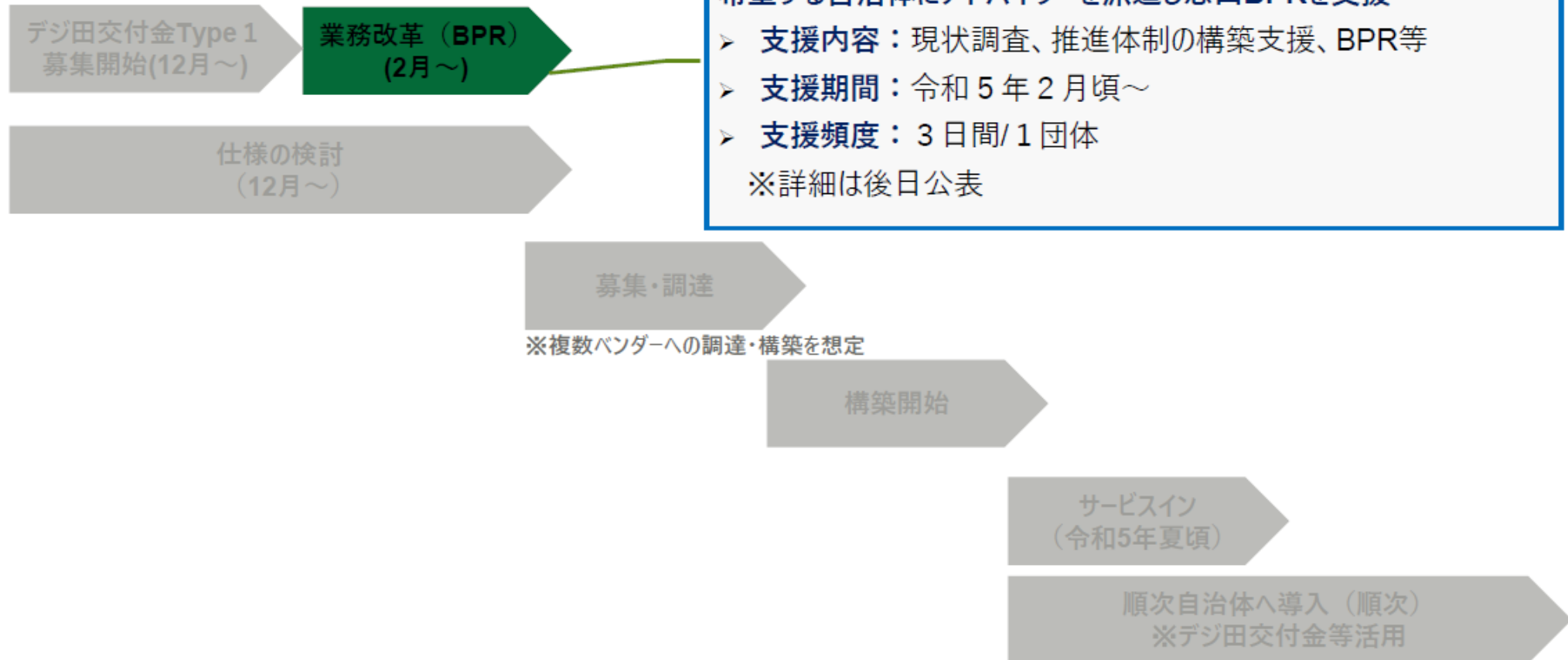
構築開始

サービスイン
(令和5年夏頃)

順次自治体へ導入 (順次)
※デジ田交付金等活用

窓口DXSaaSを自治体の皆様と共創し、来年夏ごろ目途にサービスインを目指します

窓口DXSaaSのサービスインまでの流れ



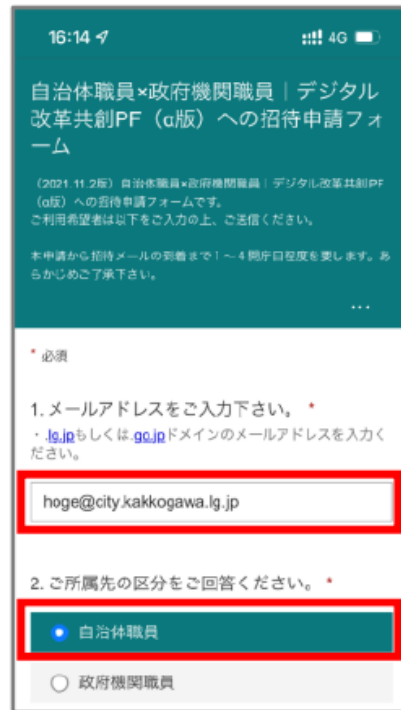
共創プラットフォームへのご参加お待ちしております！ デジタル庁HPの申請フォームよりご登録下さい(所要時間：約5分)

※当面、窓口DXSaaSについては「#自治体窓口業務改革_行政手続オンライン化」チャンネルでやりとりをさせていただきます

登録方法

【ご入力事項】

- 1.メールアドレス 2.自治体職員／政府機関職員の別 3.全国地方公共団体コード 4.氏名 5.部課名



16:14 4G

自治体職員×政府機関職員 | デジタル改革共創PF (α版) への招待申請フォーム

(2021.11.2版) 自治体職員×政府機関職員 | デジタル改革共創PF (α版) への招待申請フォームです。ご利用希望者は以下をご入力の上、ご連絡ください。

お申請から招待メールの到着まで1～4日間程度を要します。あらかじめご了承ください。

必須

1. メールアドレスをご入力下さい。*

- ・.lg.jpもしくは.gov.jpドメインのメールアドレスを入力ください。

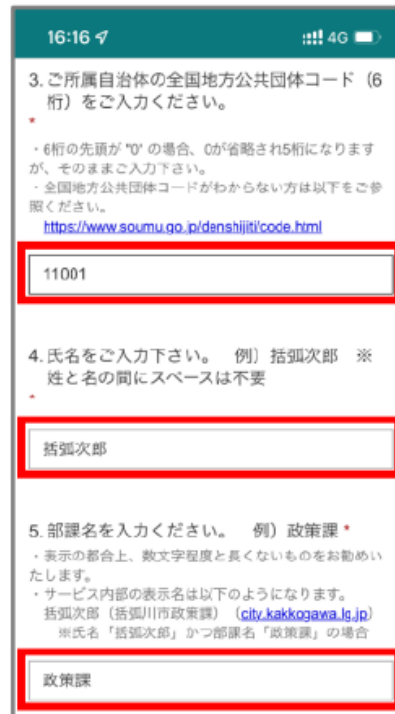
hoge@city.kakkogawa.lg.jp

2. ご所属先の区分をご回答ください。*

自治体職員

政府機関職員

(スクロール)



16:16 4G

3. ご所属自治体の全国地方公共団体コード (6桁) をご入力ください。

- ・6桁の先頭が"0"の場合、0が省略され5桁になりますが、そのままご入力下さい。
- ・全国地方公共団体コードがわからない方は以下をご参照ください。

<https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>

11001

4. 氏名をご入力下さい。例) 括弧次郎 ※姓と名の間にスペースは不要

括弧次郎

5. 部課名を入力ください。例) 政策課*

- ・表示の都合上、数文字程度と長くならないものをお勧めいたします。
- ・サービス内部の表示名は以下のようになります。

括弧次郎 (括弧川市政策課) (city.kakkogawa.lg.jp)

※氏名「括弧次郎」かつ部課名「政策課」の場合

政策課

(スクロール)



16:16 4G

括弧次郎

5. 部課名を入力ください。例) 政策課*

- ・表示の都合上、数文字程度と長くならないものをお勧めいたします。
- ・サービス内部の表示名は以下のようになります。

括弧次郎 (括弧川市政策課) (city.kakkogawa.lg.jp)

※氏名「括弧次郎」かつ部課名「政策課」の場合

政策課

送信

パスワードを記載しないでください。不正使用を報告する

【申請フォーム】

<https://forms.office.com/r/E7A93w4ygJ>

もしくは右のQRコードより
モバイルからもアクセス可能

Microsoft Formsを使用、インターネット環境からのみ



窓口DXSaaSの機能イメージ

ナビゲーション機能

- 必要な手続きや手順等を住民や職員に示してくれる機能

マイナンバーカードによる表面記載事項の読み取り・他サービスとAPI連携ができる機能

- マイナンバーカードをかざすだけで4情報等の自己情報を申請書に自動入力ができる機能

・申請書作成機能

- バックオフィスにあるデータを活用して申請に必要な情報を入力して表示する機能

- 国や事業者が提供する他のデジタルサービスと連携ができる機能

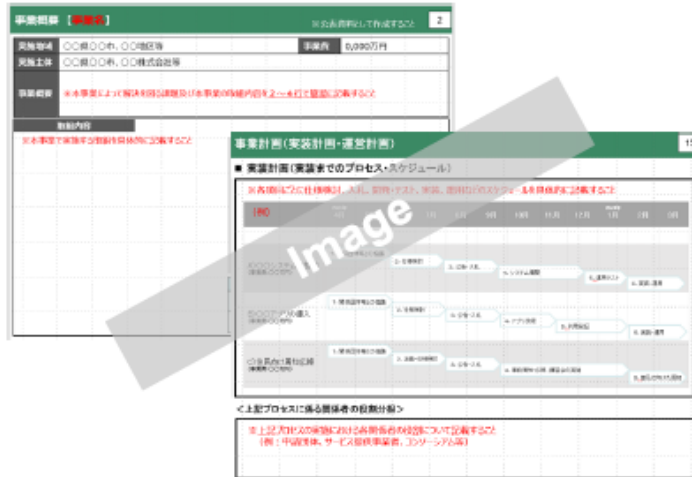
等

是非自治体の皆様と一緒に、全国の窓口DXを推進していきましょう！

窓口DXSaaSの活用

デジ田交付金を活用して窓口DXを行う場合は、デジタル庁が提供予定の窓口DXSaaSの活用をご検討ください（令和5年夏ごろ提供予定）

デジ田交付金：実施計画書のイメージ



BPR事業

①自治体のBPR支援を目的とした、アドバイザー派遣事業の活用をご検討ください

- 支援内容：現状調査、推進体制の構築支援、BPR等
- 支援期間：令和5年2月頃～
- 支援頻度：3日間/1団体

※詳細は後日公表

②BPR講師育成事業への応募をご検討ください

- 実施内容：将来のBPR講師の育成を目的として、既存アドバイザーが研修やOJTを提供します
- 期間：令和5年2月頃～
- 支援頻度：1～3日間/1人（仮）

※詳細は後日公表

問い合わせ先：

デジタル改革共創プラットフォーム（Slack）

「#自治体窓口業務改革_行政手続オンライン化」チャンネル

担当：

泉 翔悟、喜多 福一、今西 麻美（デジタル庁）

デジタル改革共創プラットフォームへの参加方法等の詳細は「デジタル庁 共創PF」で検索。
デジタル庁お知らせページをご覧ください。

<https://www.digital.go.jp/posts/4PB81KNy>

分科会